

ワーカーズ・コレクティブ所得保障共済の現状

平成 27 年版／平成 26 年度決算

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社

1. 当社の概況及び組織に関する事項

(1) 経営理念及び経営方針

<経営理念>

ワーカーズ・コレクティブ（以下 W.Co）メンバーが元気に働き続けることを保障します。

- W.Co で働く全ての人のための保障（15 歳以上年齢上限なし）です。
- 就業中傷害に対する保障、仕事を休めば所得がないメンバーのための所得を保障します。
- 保険給付事例を活かし W.Co 労働環境の向上をめざします。
- W.Co の生活文化の向上と健康増進に寄与します。
- 自主運営、自主管理、参加型の共済、情報開示を重んじ民主的な運営を目指します。
- W.Co の労働保障制度をつくり実践することで現在の雇用労働に対する異議申し立てを行います。
- 「自主共済運動」への規制強化に対して異議申し立てを行います。
- W.Co 運動、事業の発展をめざすために経済的に貢献していきます。

<経営方針>

2014 年度は、W.Co メンバーに対してニーズ調査及び W.Co 共済のアピールを目的としてアンケート調査を実施します。また民主的な組織運営、売上高計画達成、事業持続可能性を追求し、業務委託の充実をはかりマネジメント体制の確立を目指していきます。

(2) 会社の特色

W.Co とは、地域で暮らす人たちが生活者の視点から、地域に必要な「もの」や「サービス」を非営利市民事業として事業化するために、全員が出資し経営に責任を持ち、労働を担う「働く人の協同組合」です。

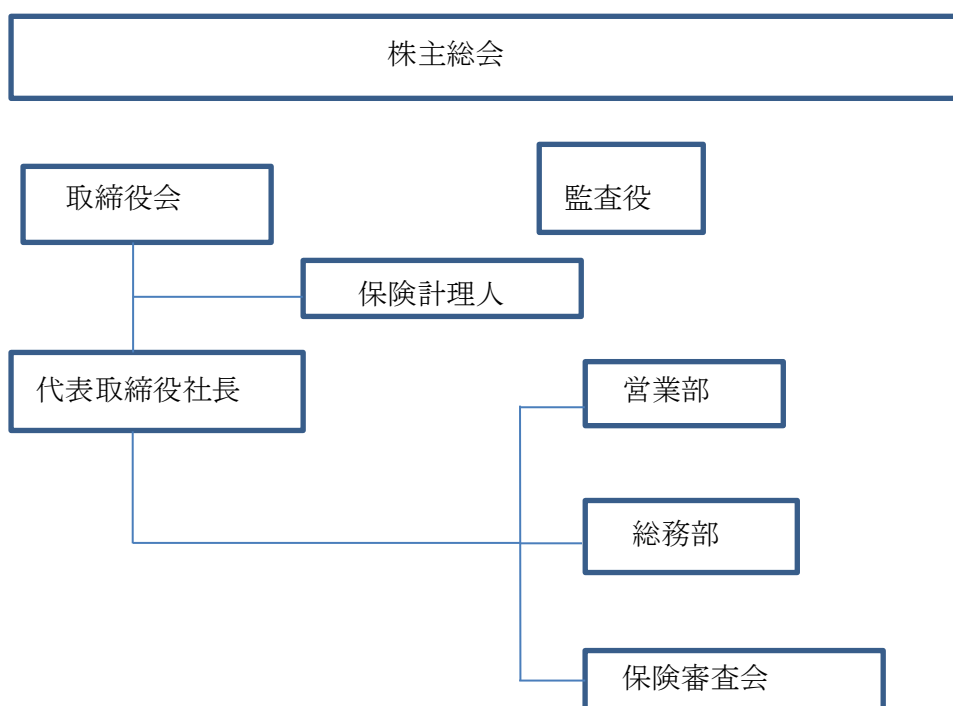
現在の日本には雇用労働を前提にした労働保障制度はありますが、W.Co のように雇用関係ではない働き方を保障する制度はありません。当社は「W.Co が W.Co を支える共済制度」「自前の労働保障制度」として、メンバーが継続して働き続けることを支援していきます。

(3) 会社の沿革

2012年10月12日	ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社設立
2012年3月27日	関東財務局長（少額短期保険）第60号として登録
2012年4月1日	少額短期保険事業開始
2012年10月31日	資本金を2,000万から4,000万へ増資
2013年3月31日	資本金を4,000万から4,300万へ増資
2013年7月31日	資本金を4,300万から5,300万へ増資

(4) 経営の組織

①当社の組織



2015年3月31日現在

②所在地

神奈川県横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル3階

(5) 株式の状況（2015年3月31日現在）

①株式数

発行可能株式総数	2千株
発行済株式総数	1,060株

②当年度末株主数

4名

③株主

株主の氏名または名称	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会	800 株	76%
生活クラブ生活協同組合 神奈川	60 株	6%
生活クラブ事業連合生活協同組合連合会	100 株	9%
生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会	100 株	9%

(6) 役員の状況 (2015年3月31日現在)

氏名	地位及び担当	兼職の会社	その他
島田純子	代表取締役社長	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 理事 (N) W.Co れもんばーむ	
河村尚子	取締役	(N) W.Co キャリージョイ	
和泉香代子	取締役	(N) W.Co たすけあい 栄	
豊永眞知子	取締役	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 理事長 (N) W.Co どりーむ	
折原佐知子	取締役	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 専務理事 (N) W.Co ばんじい	
木村満里子	取締役	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 副理事長 (N) W.Co メロディー	
井上浩子	取締役	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 常務理事 W.Co Jam	
半澤彰浩	取締役	生活クラブ生活協同組合 専務理事	
麻生純二	取締役	生活クラブ共済事業連合生活協同組合 連合会 専務理事	
横田克巳	監査役		

(7) 使用人の状況 (2015年3月31日現在)

職員 1名

*総務、経理業務は以下の W.Co に委託しています。

- ・ 共済ワーカーズ・コレクティブ スマイル
- ・ 経理ワーカーズ・コレクティブ あれんじ
- ・ ワーカーズ・コレクティブ ほっとリンク

2. 当社の主要な業務の内容

(1) 取扱い商品の内容

当社の商品は「ワーカーズ・コレクティブ所得保障共済」です。この保障は働き続けることを応援するためのものです。

保険料は年間 12,000 円 (月 1,000 円)

(制度内容)

種類		保障内容
就業中 傷害 保障	死亡保障	200万
	後遺障害保障	最高200万
	入院保障	1~100日間 8,000円/日 入院1日目から保障
	通院保障	1~90日間 2,000円/日
	傷害手術保障	5万, 10万, 20万
休業 保障	就業中傷害	(休業前6か月の平均分配金または賃金月額) × 1/30 × 80% × 休業日数 (継続した2日以上 of 休業を対象として90日を限度とします。)
	就業外傷害	(休業前6か月の平均分配金または賃金月額) × 1/30 × 60% × 休業日数 (継続した5日以上 of 休業を対象として60日を限度とします。)
	病気	(休業前6か月の平均分配金または賃金月額) × 1/30 × 60% × 休業日数 (継続した5日以上 of 休業を対象として60日を限度とします。)
	出産	(休業前6か月の平均分配金または賃金月額) × 1/30 × 50% × 休業日数 (ただし本契約に継続して10か月以上契約している場合に限ります。 出産予定日の前後3か月90日を限度とします。)
	介護	(休業前6か月の平均分配金または賃金月額) × 1/30 × 50% × 休業日数 (対象者が10日以上 of 安静加療が必要な場合。対象者を被保険者の配偶者とし、継続した10日以上 of 休業を対象として30日を限度とします。 但し、加入時に既要介護認定を受けている配偶者を除きます。)

(2) 営業体制

当社の商品はワーカーズ・コレクティブのメンバーを対象とし、「加入申込書」による書面での申し込みとなります。全国のワーカーズ・コレクティブに対して説明会を開催していただくよう呼びかけ、当社役員、職員が加入拡大を行っています。まずは当社までご連絡ください。

(3) 営業研修

加入拡大を担当している役員・職員が、毎月営業・コンプライアンス会議を実施しています。

その中で保険業務に必要な関連法令・金融知識など、適宜研修を実施しております。また、W.Co メンバーに保障内容をよりよく理解していただくよう説明会の持ち方等も研修の中でブラッシュアップを心がけております。

(4) 営業管理

当社では電話受付・対応・クレーム申請・支払いまでをパソコン上で一元管理し業務の改善を図っています。

ご質問、加入手続き、申請について迅速かつ的確に対応できる態勢づくりを目指しています。

(5) 営業日及び営業時間

営業日は、土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く平日 10 時から 17 時までです。詳細は当社ホーム・ページをご覧ください。

(6) 保険金の支払いについて

所定の書面が当社に到着し、原則 30 日以内にお支払します。ただし、必要事項が記入漏れの場合や、発生した状況を確認するために現地調査・関係機関への照会・協議を要すると当社が判断した場合はこの限りではありません。

3. 当社の主要な業務に関する事項

(1) 直近の事業年度（2014年度）における業務の概況

①当社の現況に関する事項

事業の経過および成果

当社は2012年4月1日から事業を開始しました。事業開始3年目にあたり収入保険料32,438千円となりましたが、経常利益マイナス2,956千円で終了しました。

②当社が対処すべき課題

W.Co 共済を全国の W.Co のメンバーに知っていただくために一つでも多くの説明会を開催する必要があると考えております。

【財産及び損益の状況の推移】

(単位 円)

区分	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
収入保険料 (所得補償共済)	0	28,239,000	29,622,000	32,438,000
(解約返戻金)	0	1,720,000	1,231,000	1,400,000
正味収入保険料	0	26,519,000	28,391,000	31,038,000
利息及び配当金収入	0	1,154	2,257	957
経常利益	-1,127,900	-5,091,156	-7,478,133	-2,956,510
当期純利益	-1,202,900	-5,338,156	-7,681,933	-3,182,510
総資産	31,971,100	53,554,309	61,945,888	62,393,624
1株当たり当期純利益 (株数)	-3,007.25 400	-6,207.16 860	-7,247.11 1,060	-3,002.37 1,060

(2) 直近の3事業年度における主要な業務の状況を示す指標

(単位 円)

区分	2012年度	2013年度	2014年度
経常収益	31,966,904	29,747,127	32,578,512
経常利益	-5,091,156	-7,478,133	-2,956,510
当期純利益	-5,338,156	-7,681,933	-3,182,510
資本金の額 (発行済み株式の総数)	43,000,000 860	53,000,000 1,060	53,000,000 1,060
保険業法上の純資産額	38,892,944	41,424,766	38,466,923
総資産額	53,554,309	61,945,888	62,393,624
責任準備金残高	2,434,000	2,647,755	3,989,886
有価証券残高	0	0	0
ソルベンシー・マージン比率	3,057%	2,981%	2,555%
配当性向	—	—	—
従業員数	1名	1名	1名
正味収入保険料の額	26,519,000	28,391,000	31,038,000

(3) 直近の2事業年度における業務の状況

①主要な業務の状況を示す指標等

(1) 正味収入保険料

種目	2013年度		2014年度	
	金額	構成比	金額	構成比
所得保障共済	28,391,000円	100%	31,038,000円	100%
合計	28,391,000円	100%	31,038,000円	100%

(2) 元受正味保険料

種目	2013年度		2014年度	
	金額	構成比	金額	構成比
所得保障共済	28,391,000円	100%	31,038,000円	100%
合計	28,391,000円	100%	31,038,000円	100%

(3) 支払再保険料

種目	2013年度		2014年度	
	金額	構成比	金額	構成比
所得保障共済	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

(4) 保険引受利益

種 目	2013 年度		2014 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
所得保障共済	-7,478,133 円	100%	-2,956,510 円	100%
合 計	-7,478,133 円	100%	-2,956,510 円	100%

(5) 正味支払保険金

種 目	2013 年度		2014 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
所得保障共済	10,591,110 円	100%	10,598,440 円	100%
合 計	10,591,110 円	100%	10,598,440 円	100%

(6) 元受正味保険金

種 目	2013 年度		2014 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
所得保障共済	10,591,110 円	100%	10,598,440 円	100%
合 計	10,591,110 円	100%	10,598,440 円	100%

(7) 回収再保険金

種 目	2013 年度		2014 年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
所得保障共済	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

②保険契約に関する指標等

(1) 契約者配当金

該当事項なし

(2) 正味損害率、正味事業比率及びその合算率

種目	2013 年度			2014 年度		
	正味 損害率	正味 事業費率	合算率	正味 損害率	正味 事業費率	合算率
所得補償共済	37.3%	71.7%	109.0%	34.1%	66.1%	100.2%

*1 正味損害率＝正味支払保険金÷正味収入保険料×100

*2 正味事業比率＝正味事業費÷正味収入保険料×100

*3 正味事業費＝事業費－再保険手数料

*4 合算率＝正味損害率＋正味事業費率

*5 小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています

(3) 出再控除前の発生損害率、事業比率及びその合算率 該当なし

(4) 再保険を引き受けた主要な再保険会社と再保険契約内容 該当なし

(5) 再保険を引き受けた主要な再保険会社の格付区分の
支払再保険料の割合 該当なし

(6) 未収再保険金の額 該当なし

③経理に関する指標等

(1) 支払備金

種目	2013年度		2014年度	
	金額	構成比	金額	構成比
所得保障共済	5,759,220円	100%	7,450,430円	100%
合計	5,759,220円	100%	7,450,430円	100%

(2) 責任準備金

種目	2013年度		2014年度	
	金額	構成比	金額	構成比
所得保障共済	2,647,755円	100%	3,989,886円	100%
合計	2,647,755円	100%	3,989,886円	100%

(3) 利益準備金及び任意積立金の区分ごとの残高 該当なし

(4) 損害率の上昇に対する経常損失の額の変動

損害率上昇のシナリオ	発生損害率1%上昇すると仮定
計算方法	既経過保険料 × 1%
経常損失の増加額	310,380円

④資産運用に関する指標等

(1) 資産運用の概況

(単位 円)

区分	2013 年度		2014 年度	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金	45,715,304	73.8%	46,975,742	75.3%
金銭信託	-	-	-	-
有価証券	-	-	-	-
運用資産計	45,715,304	73.8%	46,975,742	75.3%
総資産	61,945,888	100.00%	62,393,624	100.00%

(2) 利息配当収入の額及び運用利回り

(単位 円)

区分	2013 年度		2014 年度	
	収入金額	利回り	収入金額	利回り
現預金	2,257	0.005%	957	0.00%
金銭信託	-	-	-	-
有価証券	-	-	-	-
小計	2,257	0.005%	957	0.00%
その他	-	-	-	-
合計	2,257	0.005%	957	0.00%

(3) 保有有価証券の種類別の残高および合計に関する構成比

該当なし

(4) 保険有価証券利回り

該当なし

(5) 有価証券の種類別の残存期間別残高

該当なし

(4) 責任準備金の残高の内訳

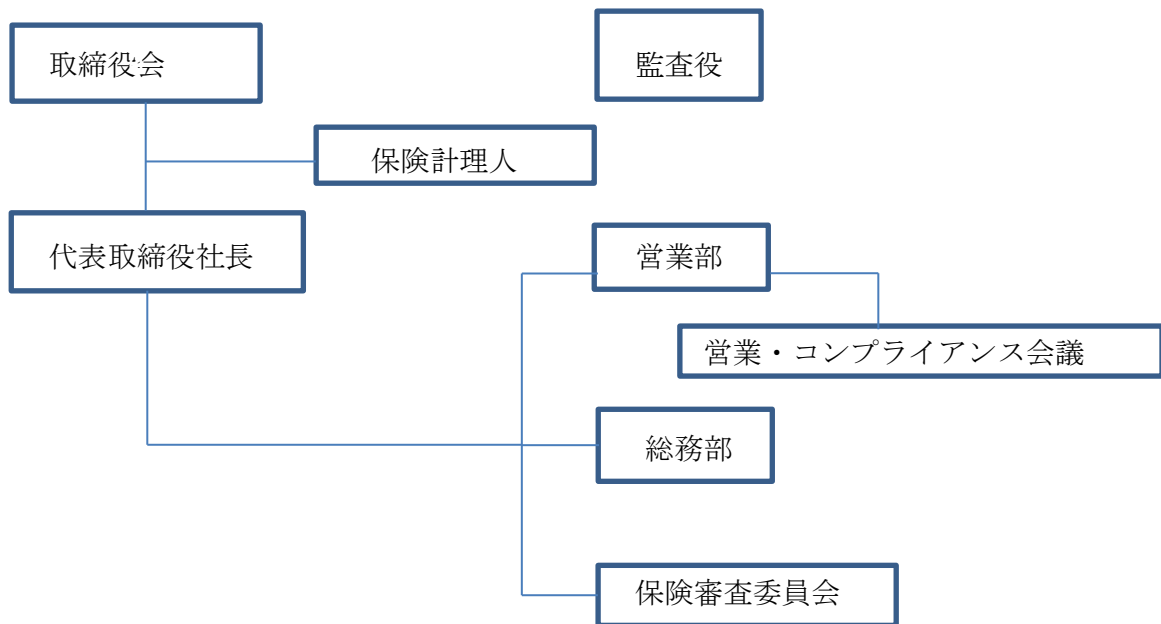
当事業年度（2014 年度）末における責任準備金残高の内訳は次のとおりです。

(単位 円)

種目	普通責任 準備金	異常危険 準備金	契約者配当 準備金等	合計
所得保障共済	1,117,464	2,872,422	0	3,989,886
合計	1,117,464	2,872,422	0	3,989,886

4. 当社の運営に関する事項

(1) 内部管理体制図



(2) コンプライアンス態勢について

当社はコンプライアンスを最重要の経営課題として位置づけ、法令遵守の体制作りを行っています。法令を遵守することにより、保険募集から保険金のお支払に至るまで、適正な業務ができるよう努力していきます。

また、当社は保険業法をはじめとした関連法規を遵守すべき法令として認識しています。社内では、法令を遵守するように定期的に周知徹底を図っていきます。

<遵守すべき主な法令等>

- ・ 保険業法
- ・ 保険法
- ・ 個人情報保護法
- ・ 消費者契約法
- ・ 金融商品販売法
- ・ 本人確認法
- ・ 会社法
- ・ 不正競争防止法

さらに当社は、反社会的勢力による被害を防止するため、裏取引や資金提供の禁止など一切の関係遮断を徹底しています。

反社会的勢力に対する基本方針

当社は、適切かつ健全な少額短期保険事業を行うにあたり、2007年6月19日犯罪対策閣僚会議幹事会において決定された「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」等を遵守するとともに、当社の「コンプライアンス規程」に準拠して、反社会的勢力に断固たる態度で対応し、関係を遮断するために、以下のとおり「反社会的勢力に対する基本方針」を定めました。

1. 取引を含めた一切の関係遮断

当社は、反社会的勢力排除に向けた社会的責任、および反社会的勢力により当社、当社社員および顧客等が受ける被害防止の重要性を十分認識し、反社会的勢力との関係遮断を重視した業務運営を行います。

2. 組織としての対応

当社は、反社会的勢力に対しては、組織的な対応を行い、従業員の安全確保を最優先に行動します。

3. 裏取引や資金提供の禁止

当社は、反社会的勢力に対しては、資金提供や事実を隠ぺいするための不適切・異例な便宜供与を一切行いません。

4. 外部専門機関との連携

当社は反社会的勢力への対応に際し、適切な助言・協力を得ることができるよう、平素より警察、財団法人全国暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関等との連携強化を図ります。

5. 有事における民事および刑事の法的対応

当社は、反社会的勢力からの不当要求等に対しては、民事および刑事の両面から、積極的に法的対応を行います。

(3) リスク管理態勢について

当社では適切なリスク管理を行うことで、業務の健全性を確保し、少額短期保険業者としての信用・信頼性を高めていきます。

(4) 個人情報保護について

当社は「個人情報の保護に関する法律」等に対応した適切な情報管理をしています。

《個人情報保護に関する方針》

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社(以下、当社と略します)は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法令等を遵守するとともに、個人情報保護に関する方針を定め、事業活動を通じて取得した個人情報の適切な管理・保護に努めます。

1. 個人情報の管理

当社は、個人情報の管理にあたり、個人情報の適切な取得・利用・提供等の取り扱いに関する方針を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の取得

当社は、個人情報を取得する場合において、適正な手段・手続きにより、ご本人の同意を得て取得します。

3. 個人情報の利用

当社は、個人情報を利用する場合において、利用の目的と利用範囲を明示し、その範囲内で利用します。

4. 個人情報の正確性の確保

当社は、取得した個人情報を、正確かつ最新の状態で保つよう適正な措置を講じます。

5. 個人情報の安全管理対策

当社は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失・破壊・改ざん・漏えい等に対する予防ならびに是正措置を講じます。

6. 個人情報の社内教育

当社は、役員や従業員等に対して個人情報保護についての教育訓練を行ない、個人情報保護の重要性を周知し、個人情報の保護に努めます。

7. 個人情報の外部委託先の監督

当社は、個人情報を利用するにあたり、合理的かつ正当な利用の範囲内で取り扱いを第三者に委託することがあります。この場合、委託先へも個人情報を厳重に管理・保護することを義務づけ、適切な管理・監督を行ないます。

8. 個人情報の第三者提供の制限

当社は、取得した個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」で定める場合を除き、ご本人の承諾なく第三者に提供・開示することはいたしません。

9. 個人情報の開示・訂正・利用停止等

当社は、個人情報に関して、ご本人が開示・訂正・利用停止等を希望される場合、合理的かつ必要な範囲内において速やかに対応いたします。

10. 個人情報の保護に関する方針の継続的改善

当社は、適切な個人情報保護を実施するため、環境の変化等を踏まえ、継続的に方針を見直します。

(5) 指定紛争解決機関（ADR 機関）について

当社は、一般社団法人日本少額短期保険協会会員であり、指定紛争解決機関にも加入しています。

当社との間で問題が解決できない場合は、保険業法に基づく「指定紛争解決機関」（＝指定 ADR 機関）である日本少額短期保険協会の「少額短期ほけん相談室」をご利用いただくことができます。

<少額短期ほけん相談室>

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-12-8 八丁堀 SF ビル 2 階
フリーダイヤル 0120-82-1144 FAX 03-3297-0755

受付時間／平日 9:00～12:00 13:00～17:00
(土日・祝日、12月29日～1月4日除く)

5. 当社の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

(1) 計算書類

①貸借対照表

(単位 円)

科目	2014年 3月末日 現在	2015年 3月末日 現在	科目	2014年 3月末日 現在	2015年 3月末日 現在
〈資産の部〉			〈負債の部〉		
流動資産	46,253,576	47,483,774	保険契約準備金	8,406,975	11,440,316
〈現金・預金〉	45,715,304	46,975,742	支払備金	5,759,220	7,450,430
現金	157	17,662	普通支払備金	685,220	1,464,430
預貯金	45,715,147	46,958,080	IBNR 備金	5,074,000	5,986,000
			責任準備金	2,647,755	3,989,886
			普通責任準備金	0	1,117,464
			異常危険準備金	2,647,755	2,872,422
〈その他流動資産〉	538,272	508,032	契約者配当準備金	0	0
前払費用	538,272	508,032	その他負債	14,761,902	15,358,807
			前受金	14,399,670	14,766,000
固定資産	15,692,312	14,909,850	未払費用	95,800	298,700
〈有形固定資産〉	312,312	249,850	未払法人税等	203,800	226,000
建物付属設備	312,312	249,850	預り金	62,632	62,107
〈無形固定資産〉	2,880,000	2,160,000	仮受金	0	6,000
保険計理ソフト	2,880,000	2,160,000	負債の部合計	23,168,877	26,799,123
〈投資等〉	12,500,000	12,500,000	〈純資産の部〉		
供託金	11,000,000	11,000,000	【資本金】	53,000,000	53,000,000
事務所保証金	1,500,000	1,500,000	【利益剰余金】	-14,222,989	-17,405,499
			〈繰越利益剰余金〉	-14,222,989	-17,405,499
			前年度繰越金	-6,541,056	-14,222,989
			うち当期純利益	-7,681,933	-3,182,510
			純資産の部合計	38,777,011	35,594,501
資産の部合計	61,945,888	62,393,624	負債・純資産の部合計	61,945,888	62,393,624

*1 有形固定資産の減価償却は、定率法によっています

*2 無形固定資産（ソフトウェア）は、耐用年数5年の定額法によっています

*3 有形固定資産の減価償却累計額は、110,510円です

*4 1株当たりの純資産額は、33,579円72銭です

②損益計算書

(単位 円)

科目	2013年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	2014年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)
経常収益	29,747,127	32,578,512
保険収入	29,622,000	32,438,000
保険料	29,622,000	32,438,000
支払備金戻入額	0	0
資産運用収益	2,257	957
預貯金利息	2,257	957
その他経常収益	122,870	139,555
経常費用	37,225,260	35,535,022
保険金等支払金	11,822,110	11,998,440
保険金	10,591,110	10,598,440
解約返戻金	1,231,000	1,400,000
責任準備金等繰入額	5,044,845	3,033,341
支払備金繰入額	4,831,090	1,691,210
責任準備金繰入額	213,755	1,342,131
事業費	20,358,305	20,503,241
営業費及び一般管理費	19,440,157	19,681,079
税金	150,100	39,700
減価償却費	768,048	782,462
その他の経常費用	0	0
経常利益	-7,478,133	-2,956,510
特別損失	0	0
税引き前当期純利益	-7,478,133	-2,956,510
法人税及び住民税	203,800	226,000
法人税等調整額	0	0
法人税等合計	203,800	226,000
当期純利益	-7,681,933	-3,182,510

*1 正味収入保険料の内訳は次のとおりです

保険料	32,438,000
解約返戻金	1,400,000
差引き	31,038,000

*2 正味支払保険金は上記保険金のとおりです

*3 支払備金繰入額の内訳は次のとおりです

IBNR 支払備金	5,986,000
前年度 IBNR 支払備金	5,074,000
差引繰入額	912,000
普通支払備金	1,464,430
前年度普通支払備金	685,220
差引繰入額	779,210
IBNR 支払備金繰入額	912,000
普通支払備金繰入額	779,210
合計支払備金繰入額	1,691,210

*4 責任準備金繰入額の内訳は次のとおりです

普通責任準備金	1,117,464
前年度普通責任準備金	0
異常危険準備金	2,872,422
前年度異常危険準備金	2,647,755
差引責任準備金繰入額	1,342,131

*5 1株当たりの当期純利益は -3,002円37銭です

③キャッシュ・フロー計算書

2013年度(2013年4月1日から2014年3月31日まで)

(単位 円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
保険料の収入	31,475,670
再保険収入	0
保険金等支払いによる支出	△ 10,591,110
解約返戻金等支払による支出	△ 1,228,259
再保険料支払いによる支出	0
事業費の支出	△ 22,398,769
その他	3,674,226
小 計	931,758
利息及び配当金等の受取額	2,257
法人税等の支払額	△ 247,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	686,915
投資活動によるキャッシュ・フロー	
その他(供託金積み増し)	△ 1,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式発行による収入	10,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,000,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増加額(△は減少)	9,686,915
現金及び現金同等物期首残高	36,028,389
現金及び現金同等物期末残高	45,715,304

*1 キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は手許現金、普通預金からなっています

*2 集計方法は、直接法によっています

2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

(単位 円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
保険料の収入	31,941,330
再保険収入	0
保険金等支払いによる支出	△ 10,598,440
解約返戻金等支払による支出	△ 537,000
再保険料支払いによる支出	0
事業費の支出	△ 19,487,639
その他	145,030
小計	1,463,281
利息及び配当金等の受取額	957
法人税等の支払額	△ 203,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,260,438
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資活動によるキャッシュ・フロー	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増加額(△は減少)	1,260,438
現金及び現金同等物期首残高	45,715,304
現金及び現金同等物期末残高	46,975,742

*1 キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は
手許現金、普通預金からなっています

*2 集計方法は直説法によっています

④株主資本変動計算書

【2013年度】 2013年4月1日から2014年3月31日まで

(単位:円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
前事業年度 末残高	43,000,000	△ 6,541,056	△ 6,541,056	36,458,944	36,458,944
当事業年度 変動額	10,000,000	△ 7,681,933	△ 7,681,933	2,318,067	2,318,067
新株の発行	200	-	-		
当期純利益	-	△ 7,681,933	△ 7,681,933	△ 7,681,933	△ 7,681,933
当事業年度 変動額合計	10,000,000	△ 7,681,933	△ 7,681,933	2,318,067	2,318,067
当事業年度 末残高	53,000,000	△ 14,222,989	△ 14,222,989	38,777,011	38,777,011

【2014年度】 2014年4月1日から2015年3月31日まで

(単位:円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
前事業年 度末残高	53,000,000	△ 14,222,989	△ 14,222,989	38,777,011	38,777,011
当事業年度 変動額	-	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510
新株の発行	-	-	-		
当期純利益	-	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510
当事業年度 変動額合計	-	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510	△ 3,182,510
当事業年 度末残高	53,000,000	△ 17,405,499	△ 17,405,499	35,594,501	35,594,501

(2) 保険金等の支払い能力の充実の状況 (ソルベンシー・マージン比率)

(単位 千円 %)

	2013 年度末	2014 年度末
(1) ソルベンシー・マージン総額	41,424	38,466
① 純資産の部の合計額(繰延資産等控除後の額)	38,777	35,594
② 価格変動準備金		
③ 異常危険準備金	2,647	2,872
④ 一般貸倒引当金		
⑤ その他有価証券評価差額(税効果控除前)(99%又は 100%)		
⑥ 土地の含み損益(85%又は 100%)		
⑦ 契約者配当準備金の一部(除、翌期配当所要額)		
⑧ 将来利益		
⑨ 税効果相当額		
⑩ 負債性資本調達手段等		
告示(第 14 号)第2条第3項第5号イに掲げるもの(⑩(a))		
告示(第 14 号)第2条第3項第5号ロに掲げるもの(⑩(b))		
⑪ 控除項目(-)		
(2) リスクの合計額 $\sqrt{[R1^2+R2^2]+R3+R4}$	2,779	3,010
保険リスク相当額	2,647	2,872
R1 一般保険リスク相当額	2,647	2,872
R4 巨大災害リスク相当額		
R2 資産運用リスク相当額	457	469
価格変動等リスク相当額		
信用リスク相当額	457	469
子会社等リスク相当額		
再保険リスク相当額		
再保険回収リスク相当額		
R3 経営管理リスク相当額	93	100
(3) ソルベンシー・マージン比率 (1)/[(1/2)×(2)]	2,981.2	2555.8

(3) 時価情報等

①有価証券 該当なし

②金銭の信託 該当なし